

「全てはそこから始まる」

本日、ここに令和七年度北海道釧路北陽高等学校入学式を挙げるにあたり、釧路市長 鶴間 秀典（つるま ひでのり）様をはじめ、御来賓各位、新入生保護者の皆様に御出席を賜り開催できますことを、厚くお礼申し上げますとともに、保護者の皆様には本日の慶事を心よりお祝い申し上げます。

ただ今、入学を許可しました二百名の新入生の皆さん、北陽高校への入学おめでとうございます。教職員、在校生挙げて皆さんの入学をお祝いするとともに、心より歓迎いたします。

私たちの学校、釧路北陽高校は、昭和三十二年の開校以来、釧路市が設置する市立高校として、これまで、地域の期待に応え、地域の発展に貢献する人材を輩出するよう努めてまいりました。

「建学大成」を校訓とし、自らの学びを求め、自らが求めたものを成し遂げる人物となるよう、学習活動にも部活動にも全力で取り組む生徒を育ててきました。本日から釧路北陽高校の一員となる新入生の皆さんに、高校生活の中で大切に大切にしてほしいことを伝えたいと思います。

皆さんは、高校生活を過ごす中で、学問の時間、部活動や休み時間、または、日常生活の中で、いろいろな、新しい物事や未知の物事に確実に出会います。その時、「なぜ？」や「どのように？」といったクエスチョンを立ち上げ、その答えを求めることを楽しむマインドを大切にしてほしいと願います。このマインドを漢字五文字で「●●●●心」と言います。（考える・隣の人と伝え合ってみる）答えは「知的好奇心」です。

知的好奇心は、私たち人間が持つ、とても大切なマインドです。現代社会や科学技術の発達は、人間の知的好奇心によってもたらされたものであり、私たちは今、その中で生きています。

どうか、3年間の高校生活の中で、一つでも多くのクエスチョンを立て、その答えを探し求めることを楽しんでほしいと願います。そのことが、皆さんの人生を必ず豊かなものにします。そして、一人一人の豊かさがたくさん集まることで、この釧路の町や北海道、更には、日本や世界をより良いものにします。そのような力を持つ、知的好奇心を大切にしながら、貴重な高校生活を満喫してくれることを願います。

次に、本日御列席下さいました保護者の皆様にも一言述べさせていただきます。本日よりお子様を釧路北陽高校の生徒としてお預かりすることとなりました。私たち教職員は、全力を挙げ、生徒一人一人の高校生活が豊かなものとなるよう誠心誠意の努力を致します。今後とも、ご臨席を賜りました御来賓の方々をはじめ、保護者の皆様方の、本校教育推進への御理解と御支援をお願い申し上げます。

結びとなりますが、高校3年間は、人生にとって、かけがえのない青春の日々となることでしょう。本日入学された新入生の皆さんが、ここ釧路北陽高校で青春を謳歌し、素晴らしい日々を過ごされることを心から期待し、式辞といたします。

令和七年四月八日

北海道釧路北陽高等学校長 鈴木 亮 介